



平成 22 年 11 月 4 日

各 位

東京都渋谷区東 1 - 2 6 - 2 0
アルファグループ株式会社
代表取締役社長 上 岳 史
(J A S D A Q ・ コード番号3322)
問合せ先
常務取締役管理本部長 西原哲司
電話番号 03-5469-7300 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 22 年 5 月 31 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 . 平成 22 年 3 月期 連結業績予想の修正

第 2 四半期連結累計期間業績予想値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	9,294	152	148	107	3,622 円 64 銭
今回修正予想 (B)	10,207	221	224	167	5,657 円 44 銭
増減額 (B - A)	913	69	76	60	
増減率	9.8%	45.4 %	51.4%	56.1%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	10,533	256	262	152	5,151 円 81 銭

2 . 平成 22 年 3 月期 個別業績予想の修正

第 2 四半期累計期間業績予想値の修正 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 9 月 30 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,495	27	27	16	546 円 87 銭
今回修正予想 (B)	2,915	44	47	18	642 円 61 銭
増減額 (B - A)	420	17	20	2	
増減率	16.8%	63.0%	74.1%	12.5%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	-	-	-	-	-

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正について

当社グループの当第2四半期連結累計期間につきましては、欧米の景気減速懸念や急激な円高の進行により、引き続き厳しい経済情勢・所得環境等の影響を加味し、当社グループ全体としては既存事業の販路拡大に努め、各事業セグメントとしては、モバイル事業においては新規出店、オフィスサプライ事業においては新規顧客獲得、IT事業においては新商材の模索、人材事業においては外部環境に左右されない安定基盤の構築に努めてまいりました。

その他、当社グループの保有するコールセンターを活用し、新たに水宅配事業の拡大に注力してまいりました。

そのような環境の中、モバイル事業におきましては、当第2四半期連結累計期間における販売台数は約9万3千件となり、対前年同四半期比、約1万件増加(12.6%増)し、オフィスサプライ事業におきましても、当第2四半期連結累計期間における新規顧客獲得数は約14万8千件となり、対前年同四半期比、約4万4千件増加(30.3%増)するなど予想を上回りました。

また、人材事業におきましては堅調に推移してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間業績予想数値につきましては、売上高102億7百万円、営業利益2億21百万円、経常利益2億24百万円、四半期純利益1億67百万円となり、前回予想を上回る見込みであります。

以上の要因により、当第2四半期連結累計期間業績予想数値を修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期以降IT事業における新商材の取組み、コールセンターを活用した水宅配事業の拡大およびモバイル事業における新規出店に注力するなどの投資を行うため、現時点において変更はございません。

(2) 個別業績予想の修正について

個別業績につきましては、オフィスサプライ事業が好調なため、売上高29億15百万円、営業利益44百万円、経常利益47百万円、四半期純利益18百万円となり、前回予想を上回る見込みであります。

なお、通期の個別業績予想につきましては、現時点において変更はございません。

以上

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき予想したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、これらの予想値と異なる場合がありえることをご承知おき願います。